

田中文庫

蔵書リスト

- 1 ゲオルグ・G・イッガース（中村幹雄訳）『ヨーロッパ歴史学の新潮流』 晃洋書房 1986
- 2 望田幸男他 『新しい史学概論』 昭和堂 1991
- 3 ピーター・ゲイ（鈴木利章訳）『歴史の文体』 ミネルヴァ書房 1977
- 4 ピエール・ショーニュ 『歴史の中の歴史家』 国文社 1996
- 5 アルフレート・シュミット 『歴史と構造』 法政大学出版会 1977
- 6 ポール・ヴェーヌ 『歴史をどう書くか』 法政大学出版会 1982
- 7 阿部猛 『太平洋戦争と歴史学』 吉川弘文館 1999
- 8 堀米庸三 『歴史をみる眼』 NHK ブックス 1964
- 9 茅野良男 『歴史のみかた』 紀伊国屋新書 1994
- 10 今井登志喜 『東大新書7 歴史學研究法』 東京大学出版会 1953
- 11 阿部安成他 『記憶のかたち』 柏書房 1999
- 12 アーサー・C・ダント（河本英夫訳）『物語としての歴史』 国文社 1989
- 13 斎藤孝 『歴史と歴史学』 東京大学出版会 1975
- 14 J・ミシュレ 『世界史入門』 藤原書房 1993
- 15 斎藤孝 『歴史の感覚』 日本エディタースクール出版部 1990
- 16 フェルナン・ブローデル 『歴史入門』 太田出版 1995

- 17 R・G・コリングウッド（小松茂夫・三浦修訳） 『歴史の観念』 紀伊
国屋書店 1970
- 18 川口武彦 『唯物史観』 労大新書 1978
- 19 井上幸治 『歴史を語る』 二玄社 1979
- 20 中山治一 『史学概論』 学陽書房 1974
- 21 村岡哲 『レオポールト・フォン・ランケ』 創文社 1983
- 22 仲手川良雄 『ブルクハルト史学と現代』 創文社 1977
- 23 マルク・ブロック 『比較史の方法』 創文社歴史学叢書 1978
- 24 浜林正夫他 『歴史学入門』 有斐閣 1992
- 25 竹岡敬温他 『社会史への途』 有斐閣選書 1995
- 26 イーヴァン・モーズリー 『コンピュータで歴史を読む』 有斐閣
1997
- 27 小谷汪之 『歴史と人間について』 東京大学出版会 1985
- 28 小谷汪之 『歴史の方法について』 東京大学出版会 1985
- 29 弓削達 『歴史学入門（東大出版会）』 東京大学出版会 1986
- 30 小森陽一他編 『ナショナル・ヒストリーを超えて』 東京大学出版会
1998
- 31 ミシェル・フーコー 『ミシェル・フーコー 考古学と系譜』 新評論
1992
- 32 W・ケーギ 『世界年代記』 みすず書房 1990
- 33 W・ケーギ 『ブルクハルトとヨーロッパ像』 みすず書房 1967

- 34 キース・トマス 『歴史と文学』 みすず書房 2001
- 35 C・セニョボス & C・V・ラングロア（八本木浄訳） 『歴史学研究入門』 校倉書房 1989
- 36 中村政則 『歴史と真実』 筑摩書房 1997
- 37 関幸夫 『史的唯物論とはなにか』 新日本新書 1986
- 38 F・ブローデル他 『ブローデルとブローデルの世界』 刀水書房 1991
- 39 福井憲彦編 『歴史とメトロロジー』 新評論 1984
- 40 関幸夫 『現代に生きる史的唯物論』 学習の友社 1989
- 41 太田秀通 『史学概論』 学生社 1965
- 42 歴史科学協議会 『歴史科学の理論と方法（上）』 校倉書房 1983
- 43 歴史科学協議会 『歴史科学の理論と方法（下）』 校倉書房 1984
- 44 斎藤孝 『歴史の思想』 社会評論社 1991
- 45 H・A・エロフェーエフ（梅田美代子訳） 『歴史とはなにか』 大月書店 1980
- 46 太田秀通 『歴史を学ぶ心』 大月書店 1970
- 47 浜林正夫 『現代と史的唯物論』 大月書店 1984
- 48 樺山紘一 『世界を俯瞰する眼』 新書館 1999
- 49 浜林正夫 『古典から学ぶ史的唯物論』 学習の友社 1988
- 50 中井信彦 『歴史学的方法の基準』 塙書房 1973
- 51 ユルゲン・コッカ（仲内英三・土井美德訳） 『社会史とは何か』 日本経済評論社 2000

- 52 H-U・ヴェーラー 『ドイツの歴史家第1巻』 未来社 1982
- 53 H-U・ヴェーラー 『ドイツの歴史家第2巻』 未来社 1983
- 54 H-U・ヴェーラー 『ドイツの歴史家第3巻』 未来社 1983
- 55 H-U・ヴェーラー 『ドイツの歴史家第4巻』 未来社 1984
- 56 H-U・ヴェーラー 『ドイツの歴史家第5巻』 未来社 1985
- 57 カール・R・ポパー 『歴史主義の貧困』 中央公論新社 1961
- 58 岡田英弘 『世界史の誕生』 ちくまライブラリー 1992
- 59 井上幸治 『フェルナン・ブローデル』 新評論 1989
- 60 マルク・フェロー（大野一道・山辺雅彦訳） 『監視下の歴史』 新評論 1987
- 61 下河辺美知子 『歴史とトラウマ』 作品社 2000
- 62 安田元久 『歴史教育と歴史学』 山川出版社 1991
- 63 国際歴史学会議日本国内委員会編 『歴史研究の新しい波』 山川出版社 1989
- 64 A・G・フランク（山下範久訳） 『リオリエント』 藤原書店 2000
- 65 イブン=ハルドゥーン（森本公誠訳） 『歴史序説（一）』 岩波文庫青 481-1 2001
- 66 イブン=ハルドゥーン（森本公誠訳） 『歴史序説（二）』 岩波文庫青 481-2 2001
- 67 イブン=ハルドゥーン（森本公誠訳） 『歴史序説（三）』 岩波文庫青 481-3 2001

- 68 イブン=ハルドゥーン（森本公誠訳） 『歴史序説（四）』 岩波文庫青
481-4 2001
- 69 坂本太郎 『修史と史学 坂本太郎著作集第五巻』 吉川弘文館 1989
- 70 カール・ポランニー（玉野井芳郎・栗本慎一郎訳） 『人間の経済Ⅰ
市場社会の虚構性』 岩波書店 2005
- 71 カール・ポランニー（玉野井芳郎・中野忠訳） 『人間の経済Ⅱ 交
易・貨幣および市場の出現』 岩波書店 2005
- 72 フェルナン・フローデル 『歴史学の野心 フローデル歴史集成Ⅱ』 藤
原書店 2005
- 73 E・W・サイード 『オリエンタリズム 上』 平凡社 1993
- 74 E・W・サイード 『オリエンタリズム 下』 平凡社 1993
- 75 E・H・カー（清水幾太郎訳） 『歴史とは何か』 岩波新書 1962
- 76 I・ウォーラーズテイン 『近代世界システムⅠ』 岩波現代選書 1981
- 77 D・キャナダイン編（平田雅博他訳） 『いま歴史とは何か』 ミネル
ヴァ書房 2005
- 78 佐藤正幸 『歴史認識の時空』 知泉書館 2004
- 79 福井憲彦 『歴史学入門』 岩波書店 2006
- 80 内藤湖南 『支那史学史Ⅰ』 東洋文庫 557 1992
- 81 桜井万里子 『ヘロドトスとトゥキュディデス』 山川出版社 2006
- 82 東京大学史料編纂所編 『歴史学と史料研究』 山川出版社 2006

- 83 劉傑・三谷博・楊大慶編 『国境を越える歴史認識』 東京大学出版会
2003
- 84 エリック・ホブズボーム（河合秀和訳） 『20世紀の歴史 上』 三省
堂 1996
- 85 エリック・ホブズボーム（河合秀和訳） 『20世紀の歴史 下』 三省
堂 1996
- 86 稲葉一郎 『中国史学史の研究』 京都大学学術出版会 2006
- 87 内藤湖南 『支那史学史-2』 平凡社東洋文庫 559 1992
- 88 I・ウォーラーステイン（川北稔訳） 『近代世界システムⅠ』 岩波書
店（岩波モダンクラシック） 2006
- 89 I・ウォーラーステイン（川北稔訳） 『近代世界システムⅡ』 岩波書
店（岩波モダンクラシック） 2006
- 90 遅塚忠躬 『史学概論』 東京大学出版会 2010
- 91 ピーター・バーク（佐藤公彦訳） 『歴史学と社会理論』 慶應義塾大
学出版会 2009
- 92 佐藤真一 『ヨーロッパ史学史』 知泉書館 2009
- 93 岡本充弘 『開かれた歴史へ』 御茶の水書房 2013
- 94 桃木至朗 『わかる歴史 面白い歴史 役に立つ歴史』 大阪大学出版会
2012
- 95 I・ウォーラーステイン（川北稔訳） 『近代世界システムⅡ』 名古屋
大学出版会 2013

- 961・ウォーラーステイン（川北稔訳） 『近代世界システムⅢ』 名古屋
大学出版会 2013
- 971・ウォーラーステイン（川北稔訳） 『近代世界システムⅣ』 名古屋
大学出版会 2013
- 98 田中陽兒 『世界史学とロシア史研究』 山川出版社 2014
- 99 岡本充弘・鹿島徹・長谷川貴彦・渡辺賢一郎編 『歴史を射つ』 御
茶の水書房 2015
- 100 歴史科学協議会編 『歴史学が挑んだ課題』 大月書店 2017
- 101 歴史学研究会編 『第4次現代歴史学の成果と課題1 新自由主義
時代の歴史学』 績文堂出版 2017
- 102 歴史学研究会編 『第4次現代歴史学の成果と課題2 世界史像の
再構成』 績文堂出版 2017
- 103 歴史学研究会編 『第4次現代歴史学の成果と課題3 歴史実践の
現在』 績文堂出版 2017
- 104 ソニア・O・ローズ（長谷川貴彦・兼子歩訳） 『ジェンダー史とは
何か』 法政大学出版局 2016
- 105 リン・ハント（長谷川貴彦訳） 『グローバル時代の歴史学』 岩波
書店 2016
- 106 日本史研究会・歴史科学協議会・歴史学研究会・歴史教育者協議会
編 『創られた明治、創られる明治』 岩波書店 2018
- 107 石母田正 『日本の古代国家』 岩波文庫 2017

- 108 ベネディクト・アンダーソン（白石隆・白石さや訳） 『定本 想像の共同体』 書籍工房早山 2007
- 109 マーガレット・メール（千葉功・松沢裕作訳） 『歴史と国家』 東京大学出版会 2017
- 110 秋田茂責任編集 『グローバル化の世界史』 ミネルヴァ書房 2019
- 111 李成市 『闘争の場としての古代史』 岩波書店 2018
- 112 ジョー・グルディ & D・アーミテイジ（平田雅博・細川道久訳） 『これが歴史だ！』 刀水書房 2017
- 113 大沼保昭（聞き手江川紹子） 『「歴史認識」とは何か』 中公新書 2015
- 114 須田努 『イコンの崩壊まで』 青木書店 2008
- 115 E・H・カントーロヴィチ（小林公訳） 『王の二つの身体（上）』 ちくま学芸文庫 2003
- 116 E・H・カントーロヴィチ（小林公訳） 『王の二つの身体（下）』 ちくま学芸文庫 2003
- 117 G・W・F・ヘーゲル（伊坂青司訳） 『世界史の哲学講義（上）』 講談社学術文庫 2018
- 118 G・W・F・ヘーゲル（伊坂青司訳） 『世界史の哲学講義（下）』 講談社学術文庫 2018
- 119 リン・ハント（長谷川貴彦訳） 『なぜ歴史を学ぶのか』 岩波書店 2019

- 120 東京大学教養学部歴史学部会編 『東大連続講義 歴史学の思考法』 岩波書店 2020
- 121 菅豊・北條勝貴編 『パブリック・ヒストリー入門』 勉誠出版 2019
- 122 成田龍一・長谷川貴彦編 『〈世界史〉をいかに語るか』 岩波書店 2020
- 123 I・ウォーラステイン（川北稔訳） 『近代世界システムⅠ』 名古屋大学出版会 2013
- 124 長谷川貴彦編 『エゴ・ドキュメントの歴史学』 岩波書店 2020
- 125 御厨貴編 『オーラル・ヒストリーに何ができるか』 岩波書店 2019
- 126 前川一郎編著 『教養としての歴史問題』 東洋経済新報社 2020
- 127 学習院大学文学部史学科編 『新・歴史遊学』 山川出版社 2021
- 128 E・H・カー（近藤和彦訳） 『歴史とは何か 新版』 岩波書店 2022
- 129 鈴木董・岡本隆司 『歴史とはなにか』 山川出版社 2021
- 130 南塚信吾・小谷汪之・木畑洋一編 『歴史はなぜ必要なのか』 岩波書店 2022
- 131 黒沢文貴 『歴史に向きあう』 東京大学出版会 2020
- 132 歴史学研究会編 『コロナの時代の歴史学』 績文堂出版 2020
- 133 ヴァルター・ベンヤミン（編集解説 佐々木基一） 『複製技術時代の芸術』 晶文社 1999

- 134 岡本充弘『過去と歴史 「国家」と「近代」を遠く離れて』 御茶の水書房 2018
- 135 イヴァン・ジャブロンカ（真野倫平訳）『歴史は現代文学である 社会科学のためのマニフェスト』 名古屋大学出版会 2018
- 136 岡本充弘『「小さな歴史」と「大きな歴史」のはざままで 歴史についての断章』 花伝社 2022

以上